

約 7 割が「現在の学生生活」に満足していると回答。一方、「サークルや留学などやりたいことはたくさんあったが、コロナ禍で何もできないまま、就職活動になってしまった」の声も/2024 年卒対象アンケート

株式会社学情（本社：東京都千代田区）は、2024 年 3 月卒業（修了）予定の大学生・大学院生を対象に、インターネットアンケートを実施。今回は、「学生生活の満足度」に関して調査しました。「現在の学生生活」について、「満足している」と回答した学生が 7 割を超えました。「大学 1・2 年生のときと比較すると、キャンパスに通うことができている」「思い描いていた学生生活とは異なるものの、大学の授業やゼミに集中して打ち込むことができている」といった声が寄せられました。一方、「オンライン授業で友だちができないまま 3 年生になってしまった」「サークルや留学などやりたいことはたくさんあったが、コロナ禍で何もできないまま、就職活動になってしまった」などの声も上がっています。

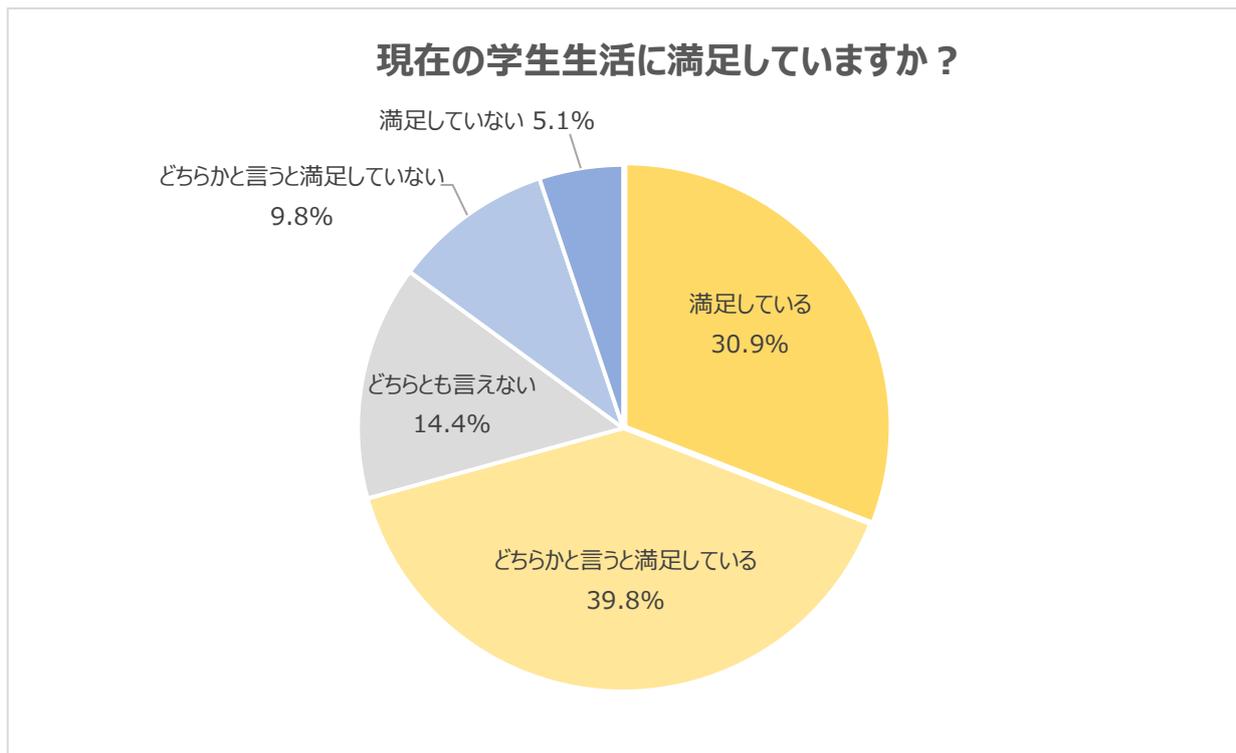
【TOPICS】

- (1) 「現在の学生生活に満足している」と回答した学生が 7 割を超える
- (2) 学生生活で力を入れていることは「大学の授業」が 50.9%で最多
- (3) 今年度、力を入れて取り組みたいことは「就職活動準備」が最多。次いで「ゼミ・研究室」「大学の授業」

【調査の背景】

2024 年卒の学生は、コロナ禍で学生になり、キャンパスライフを過ごしてきました。特に 1・2 年生のときは入構制限のある大学も多く、キャンパスに通って授業を受けたり、サークルやボランティア、アルバイト、留学などを経験することが難しい状況でした。コロナ禍で学生生活を過ごしてきた 2024 年卒の学生は、学生生活をどのように捉えているのかアンケートを実施しました。

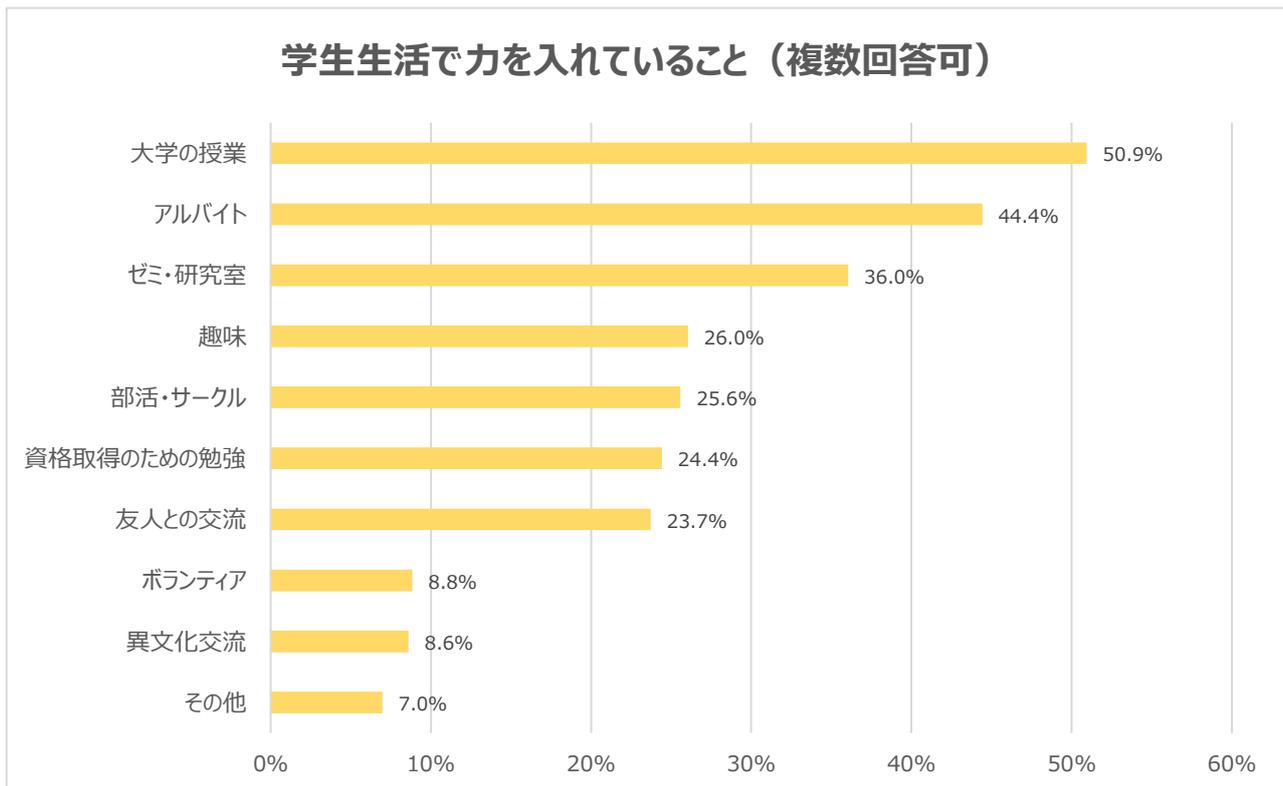
- (1) 「現在の学生生活に満足している」と回答した学生が 7 割を超える



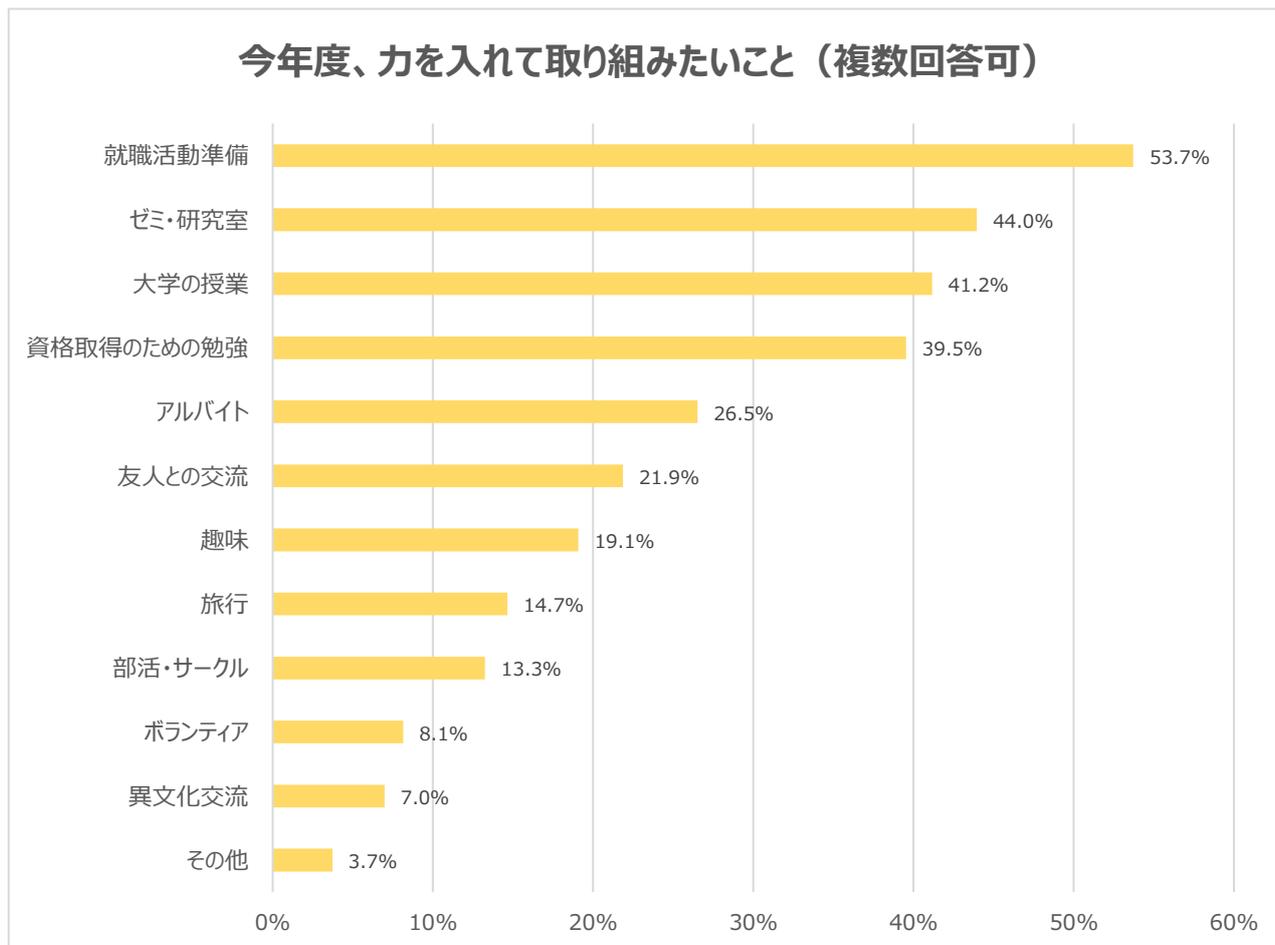
「現在の学生生活に満足していますか？」という質問に対し、「満足している」と回答した学生は 30.9%で

した。「どちらかと言うと満足している」39.8%と合わせると、7割以上の学生が「現在の学生生活」に満足していることがわかります。「大学1・2年生のときと比較すると、キャンパスに通うことができている」「3年生になってから、アルバイトや友だちとの交流など、大学の授業以外も充実させることができている」「思い描いていた学生生活とは異なるものの、大学の授業やゼミに集中して打ち込むことができている」といった声が寄せられました。一方、「コロナ禍で1・2年生のときはキャンパスに通うことができなかった」「オンライン授業で友だちができないまま3年生になってしまった」「サークルや留学などやりたいことはたくさんあったが、コロナ禍で何もできないまま、就職活動になってしまった」などの声も上がっています。

(2) 学生生活で力を入れていることは「大学の授業」が50.9%で最多



学生生活で力を入れていることは、「大学の授業」が50.9%で最多となりました。次いで、「アルバイト」44.4%、「ゼミ・研究室」36.0%が続きます。「異文化交流」は8.6%に留まりました。

(3) 今年度、力を入れて取り組みたいことは「就職活動準備」が最多。次いで「ゼミ・研究室」「大学の授業」

今年度、力を入れて取り組みたいことは「就職活動準備」が53.7%で最多。次いで、「ゼミ・研究室」44.0%、「大学の授業」41.2%、「資格取得のための勉強」39.5%が続きました。

■調査概要

- ・調査期間：2022年10月21日～11月8日
- ・調査機関：株式会社学情
- ・調査対象：「あさがくナビ2024（ダイレクトリクルーティングサイト会員数No.1）」へのサイト来訪者
- ・有効回答数：430件
- ・調査方法：Web上でのアンケート調査

※各項目の数値は小数点第二位を四捨五入し小数点第一位までを表記しているため、択一式回答の合計が100.0%にならない場合があります。

■「あさがくナビ（朝日学情ナビ）」とは

会員数40万名、学生満足度No.1のスカウト型就職サイト（※2022年 オリコン顧客満足度(R)調査 逆求人型就活サービス 就活支援コンテンツ 第1位）。ダイレクトリクルーティングサイト会員数3年連続No.1（※2020年～2022年 東京商工リサーチ調査 ダイレクトリクルーティングサイト会員数 第1位）も獲得しており、最も多くの学生を対象にスカウト配信が可能です。「あさがくナビ」は動画型ダイレクトリクルーティングサイトとして、動画を通して、リアル（企業の雰囲気や社員の声）を体感できるコンテンツを拡充させています。また、「スカウト」と「職種別掲載」で企業にマッチする優秀人材の採用を支援。テレワークの普及・定着で注目が高まる“ジョブ型採用”を可能にする、職種別掲載機能を実装するなど、マッチング精度のさらな

る向上に取り組んでいます。朝日新聞のその日の記事から社会や業界に関するトピックスを就活目線でわかりやすく解説した「今日の朝刊」など、就活ノウハウだけでなく、社会や世の中を知るためのコンテンツを提供しています。

<https://service.gakujo.ne.jp/newgraduate/navi>

■株式会社学情とは

東証プライム上場・経団連加盟企業。法人株主として朝日新聞社・大手金融機関が資本出資。19年前から、「20代通年採用」を提唱。会員数40万名の「オリコン顧客満足度(R)調査 学生満足度 No.1・スカウト型就職サイト〈あさがくナビ(朝日学情ナビ)〉」(※2022年 オリコン顧客満足度(R)調査 逆求人型就活サービス 就活支援コンテンツ 第1位)や、会員数180万名の「20代向け転職サイト4年連続 No.1・20代専門転職サイト〈Re就活〉」(2019年~2022年 東京商工リサーチ調査 20代向け転職サイト 第1位)を軸に、業界で唯一20代の採用をトータルにサポートする大手就職・転職情報会社です。

また日本で初めて「合同企業セミナー」を開催し(自社調べ)、合同企業セミナーのトップランナーとして、日本最大級の「合同企業セミナー〈就職博〉」や、20代動員数 No.1 の「20代・30代対象の合同企業セミナー〈転職博〉」(2020年 自社調べ 転職イベントにおける20代動員数)を運営。2019年には外国人材の就職・採用支援サービス「Japan Jobs」を立ち上げるなど、若手人材の採用に関する多様なサービスを展開しています。

[創業/1976年 資本金/15億円 加盟団体/一般社団法人 日本経済団体連合会、公益社団法人 全国求人情報協会]

<https://company.gakujo.ne.jp>